



西支部の幹事会の様子です。支部長、副支部長、幹事、監事が年4回集まり開催しています。幹事会の役割は、その年の西支部の事業計画作成、定例会の企画運営を主に行っています。2019年度は懇親会目的で3/30お花見開催から始まり、4/20には当会会員である広島国際大学 名誉教授 岡崎 仁史先生から『社会福祉実践研究報

告の手法入門』と題して講義を行っていただきました。6/21には日本社会福祉士会全国大会で発表された研究成果発表を3名の会員に西支部の定例会で改めて発表して頂きました。8/9と9/7には基礎研修Ⅰの対応研修として先輩社会福祉士の会員4名から基礎研修Ⅰ受講している研修生へ実践現場の中での社会福祉士の役割について実践報告をして頂きました。11/23には日本社会福祉士会の初代副会長として組織の基礎をつくられた秋山智久氏から『社会福祉実践の原点』と題して講演をお願いしました。2/16には当会会員の平岡和子氏に『社会福祉士による災害支援活動の実際』（仮称）と題して講演をお願いしています。このように、支部活動では現場で働いている社会福祉士の支援を広島県社会福祉士会や各委員会とともにしています。また、県民に社会福祉士の活動の透明性を図る事も我々の大切な使命であると思います。今後もそれを念頭に活動を実践していきます。